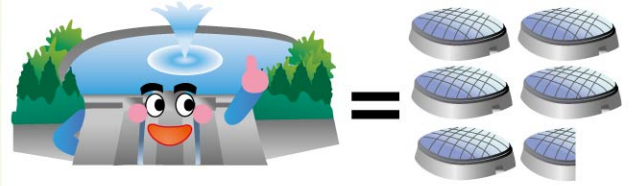


# 氷川ダム内には、ダムを安全に管理するために、さまざまな施設や設備があります。それを紹介しましょう。



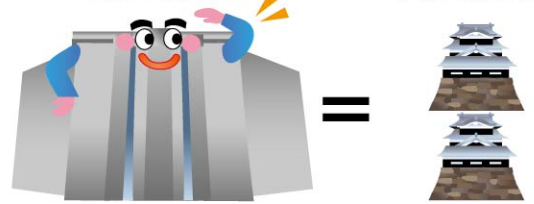
## 氷川ダムの水の量は710万立方メートル

氷川ダムの貯水容量は → 東京ドーム 5.5 杯分



## 氷川ダムの高さは58.5メートル

氷川ダムの高さは → 熊本城 約 2 個分



# どんな施設があるの？

## ダム管理所全景



### 制御処理設備

情報管理や施設管理、気象や水文の観測などを行っています。

### パラボラアンテナ

災害に強いマイクロ波により、各種データのやりとりを行っています

### CCTV カメラ

ダムや周辺の状況を映し出し、監視しています。

## ダム下流面から見る施設



### クレストゲート

大雨の時にここから水を流します。

### 発電所

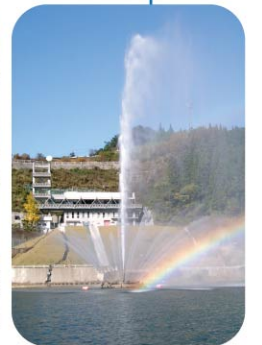
発電された電気はダム管理に使用して役立っています。

## ダム上流面から見る施設



### 曝気循環装置

水深の深い層(約20m)を循環させ、アオコ・赤潮の発生を抑制します。



### 噴水

噴水がダム湖の水を吸い上げて、湖面の温度を下げることで、アオコ・赤潮の発生を抑制します。



### 網場

取水口へゴミが漂着しないようにしています。